

さぶりめんと

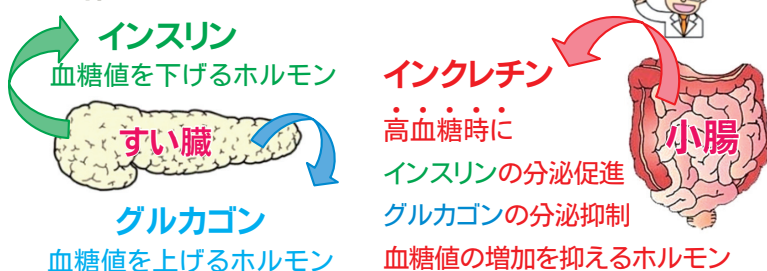
糖尿病の最新薬物治療

内科 山本 恒彦

糖尿病とは？

血液中にブドウ糖がたくさんあふれた状態(高血糖)が慢性的に続く状態を言います。糖尿病は、自覚症状がほとんどなく、失明、腎不全、心筋梗塞などの重篤な合併症を引き起こす恐れがあります。健康な方はインスリンという血糖値を下げるホルモンによって、高血糖状態が続かないようにコントロールされています。糖尿病の方は、このインスリンの出方が悪いか、または効き具合が悪くなく、多くの方はその両方が複雑にからみ合った状態になっておられます。

血糖コントロールにかかわるホルモン



糖尿病の薬物治療は？

ここ数年で糖尿病領域における薬物治療は大変進歩しました。これまでは内服薬とインスリン注射が用いられてきましたが、最近、血糖値が高い時にだけ働く「インクレチン製剤」の登場により、薬物治療の選択の幅が大きく広がりました。

「インクレチン」とは、食事によって腸から分泌され、すい臓に作用してインスリン分泌を促進したり、グルカゴン分泌を抑制して、血糖値を下げるホルモンです。これらの作用は、血糖値が上昇している時にのみ働き、血糖値が正常の時には働きません。「インクレチン製剤」は、この作用を利用した糖尿病治療薬です。その特長は右の通りで、良い効果がたくさんあります。ただし、すでにインスリンを分泌する力が弱まっている方には不向きで、そのような方は早期にインスリン注射を始める必要があります。

当院では、お一人おひとりに合った治療を行っています。お困りの方は、遠慮なく内科外来へご相談ください。



糖尿病の治療法は？

最も重要かつ優先すべきものは、何と言っても「食事療法」です。次に運動療法、最後に薬物療法です。ですから、いくら良い薬が出ても、食事療法をきちんと守ることができなければ、その効果は半減しますし、長続きしません。



糖尿病治療の基本



食事療法が一番大事！

インクレチン製剤の特長

- 体重が増えにくい！
- 血糖変動が小さくなる！
- 低血糖にならない！
- すい臓の機能を保持する！
- 動脈硬化の進展を抑える！

最後に…

「一病息災」

糖尿病をもちながらも、元気で楽しい人生を謳歌してください！
そのために私たちは全力でお手伝いさせていただきます！

理念

基本方針

●● 良質な医療を働く人々に、地域の人々に、そして世界の人々のために ●●

- ・ 私たちは、働く人々の健康確保のための医療活動、即ち「勤労者医療」の中核的役割を担ってこれを推進します。
- ・ 私たちは、急性期医療機関として良質で安全・高度な医療の提供を行うとともに、地域の諸機関と連携して地域医療の充実を図り「地域に生き、社会に応える病院」としての発展を目指します。
- ・ 私たちは、患者様の権利を尊重し、医療の質の向上ならびに患者サービスの充実に励み、「信頼され、親しまれる病院」作りを心がけます。
- ・ 私たちは、「開かれた皆様の病院」として、ボランティアや有志の方々の病院運営への参加・協力を歓迎します。
- ・ 私たちは、病院使命の効果的な実現のために「働き甲斐のある職場」作りを行い、運営の効率化と経営の合理化を推進します。

イメージキャラクター
がれろっこ